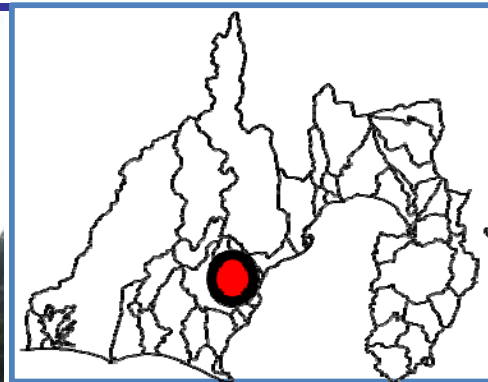


朝比奈川と龍勢（静岡県藤枝市）



【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

○龍勢の起源は、戦国時代に岡部町(現藤枝市)に居を構えた今川家家臣の朝比奈氏と岡部氏が、緊急連絡用に用いた狼煙(のろし)とされてます。

○現在は、伝承される技法を守り後世に伝えていこう、伝統ある地域の更なる活性化につなげていこう、岡部地域の各地区の方たちにより2年に1度、地域の神社の秋の大祭で奉納(打上げ)されます。

○龍勢は、常設のやぐらから打ち上げられると200m~300mほどの高さには達し、頂点で大小様々でカラフルな落下傘が打出され、風に流されながらゆっくり落下していくものです。

○前回(平成24年度)は、2万4千人もの見物客が集まったそうです。

○今回(平成26年度)は、平成26年10月19日に開催される予定です(現在は2年に一度の開催)。

○この地区のほかに、静岡市清水区草薙の「草薙大龍勢」も県内に残されている伝統のお祭りです。

- 水辺のイベント情報
- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒スポット情報
- そのほかの水辺情報

【応募理由】

静岡県藤枝市岡部町朝比奈地区に伝わる伝統行事である「朝比奈大龍勢」を紹介したい。

【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

開催日：平成14年10月18日(土)

イベント名：「朝比奈大龍勢」

場所：静岡県藤枝市岡部町殿

【応募者】

静岡県島田土木事務所